

(トップページ: <http://maeda.world.coocan.jp/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://maeda.world.coocan.jp/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0395

(注)本稿は2017年1月5日から16日まで5回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2017.1.17
前田 高行

順位が落ち続けるエジプトとサウジアラビア:MENA 貿易円滑指数(2016年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その9)

目次	頁
1. 「The Enabling Trade Index」について	2
2. 総合指数 MENA1位は UAE	2
3. Pillar ごとに見る各国の状況	3
4. 過去5回(2009～2016年)の世界順位の推移	4
5. 主要6カ国及び日本の項目別世界順位(レーダーチャート)	5

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の19の国と1機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら19カ国・1機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラク及びシリアはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第9回のランキングは、「世界経済フォーラム(World Economic Forum, 略称 WEF)」が発表した「The Global Enabling Trade Report 2016」(*)の中から「The Enabling Trade Index (貿易円滑指

数)」について MENA 諸国をとりあげて比較しました。

* ホームページ:

<https://www.weforum.org/reports/the-global-enabling-trade-report-2016>

1. 「The Enabling Trade Index」について

「The Enabling Trade Index」(貿易円滑指数、以下 ETI 指数)は、毎冬スイスで開催される「ダボス会議」の主催者として世界に名を知られている「世界経済フォーラム(World Economic Forum, 略称 WEF)」が作成したものである。WEF では2008年から「The Global Enabling Trade Report」を発表しており、その中で各国をETI指数によってランク付けしているが、第6回目の今年は136カ国が対象となっている。

ETI 指数は以下の7つのPillarと呼ばれるもので構成され、それぞれのPillar ごとに点数をつけて国際比較されている。

- (1) Domestic market access(国内市場へのアクセス難易度)
- (2) Foreign market access(海外市場へのアクセス難易度)
- (3) Efficiency and transparency of border administration (通関手続きの効率と透明性)
- (4) Availability and quality of transport infrastructure (輸送インフラの整備度と品質)
- (5) Availability and quality of transport services (輸送サービスの整備度と品質)
- (6) Availability and use of ICTs (情報通信技術の整備度と利用度)
- (7) Operating environment (ビジネス環境)

各 Pillar の採点は各国の大学研究機関に委託し、国際統計をベースにして算定されている。日本の委託先は一橋大学である。

今年度のレポートでランク付けの対象となった国の数は136カ国であり、前回より2ヶ国減っている。MENA は15カ国でイラク、レバノン、シリア、リビア及びパレスチナ自治政府の4カ国1組織は調査対象外となっている。

2. 総合指数 MENA1位は UAE (末尾表 9-T01 参照)

2016年の貿易円滑化指数(以下ETI指数)でMENA15カ国中最も順位が高かったのはUAEであり、同国の世界ランクは136カ国中の23位であった。これは米国(22位)に次いで高く世界的にもトップクラスである。MENA2位はイスラエル(世界30位)で、前回の42位から大きく躍進している。

これら2カ国に続いてバハレーン(42位)、カタール(43位)、ヨルダン(45位)、オマーン(46位)及びモロッコ(49位)が世界40位台にひしめいている。このうちカタールを除く4か国は前回順位と大きな変化はないが、カタールは前回の25位から大きく後退している。更に MENA 第8位はトルコ(世界59位)、同9位はサウジアラビア(世界67位)でありここまでが世界136ヶ国の中の上位グ

ループである。

上記以外の国とその世界順位は、クウェイト(87位)、チュニジア(91位)が100位以内であるが、エジプト(世界116位)、アルジェリア(同121位)、イラン(132位)およびイエメン(134位)である。前回世界82位であったシリアは今回評価対象外となっている。

MENA の平均 ETI スコアは4.27であり前回の4.21以上であるが、順位は前回の平均70位から今回は72位に若干後退している。MENA 以外の世界各国のスコアの伸びが大きかったためと考えられる。

3. Pillar ごとに見る各国の状況 (末尾表 9-T03 参照)

ETI は7つの Pillar(柱)より構成されている(上記1参照)。Pillar 毎に MENA 各国の順位を見ると下記の通りである。

(1) Domestic market access

国内市場へのアクセスの難易度ではイスラエルが世界17位であり MENA では最も高く、これに次ぐのがオマーンの25位である。両国に続いてはバハレーンが59位、クウェイト66位が世界の上位につけている。

クウェイト以下の各国はいずれも調査対象国136カ国の中では下位グループであり、UAE、カタール、チュニジア、ヨルダン、サウジアラビア、トルコ、モロッコ及びイエメンは100位以内でエジプト、アルジェリア及びイランは世界順位が100位以下である。

(日本:47位、米国:56位、中国:101位、インド:135位)

(2) Foreign market access

この項目ではイエメンが世界15位で最も高く、これに続くのがヨルダン(世界22位)、モロッコ(同30位)、エジプト(54位)、チュニジア(62位)などである。一方経済力の高い GCC 産油国はサウジアラビア(125位)、UAE(131位)、クウェイト(132位)、カタール(134位)などいずれも世界の最下位クラスである。なお日本は133位であり、米国、中国もそれぞれ120位と124位にとどまっている。

(日本:133位、米国:120位、中国:124位、インド:117位)

(3) Efficiency and transparency of border administration

通関手続きの効率性と透明性が MENA で最も高いとされたのは UAE で同国の世界順位は25位である。これに次ぐのがイスラエル(世界35位)、ヨルダン(同42位)、トルコ(45位)、カタール(46位)が世界50位以内に入っている。一方エジプト、イラン、アルジェリア、チュニジア及びイエメンは100位以下である。

(日本:11位、米国:17位、中国:52位、インド:75位)

(4) Availability and quality of transport infrastructure

輸送インフラが MENA で最も優れているとされたのは UAE の世界2位であり、同国は日本(世界5位)、米国(同7位)をしのいでいる。また他の MENA 諸国と比べても世界24位のカタールあるいは世界27位のトルコを大きく引き離している。これら3カ国に続くのがサウジアラビア(世界31位)、オマーン(同32位)、モロッコ(同33位)、イスラエル(同36位)が世界30位台である。このように MENA 諸国の輸送インフラは世界的に見てもかなり高く、MENA の世界平均順位は56位である。これは7項目の中で最も高い数値である。

(日本:5位、米国:7位、中国:12位、インド:28位)

(5) Availability and quality of transport services

輸送サービスの整備度とその品質については、UAE(世界13位)が MENA では最も高く、次いでカタール(24位)、イスラエル(27位)が続いている。その他主な国の順位はトルコ45位、サウジアラビア47位、エジプト54位、イラン86位である。

(日本:9位、米国:14位、中国:32位、インド:44位)

(6) Availability and use of ICTs

ICTとはInformation & Communication Technology (情報通信技術) の略である。ICT技術の入手の容易さとその利用度を評価したこの Pillar の MENA トップは UAE(世界19位)であり、バハレーン(同22位)、イスラエル(同24位)、カタール(同29位)がこれに続いている。その他の国はこれら3カ国から少し離れており、サウジアラビア(40位)、クウェイト(42位)、オマーン(54位)などである。因みにエジプトは86位、トルコ74位、イランは100位である。

(日本:7位、米国:15位、中国:64位、インド:101位)

(7) Operating Environment

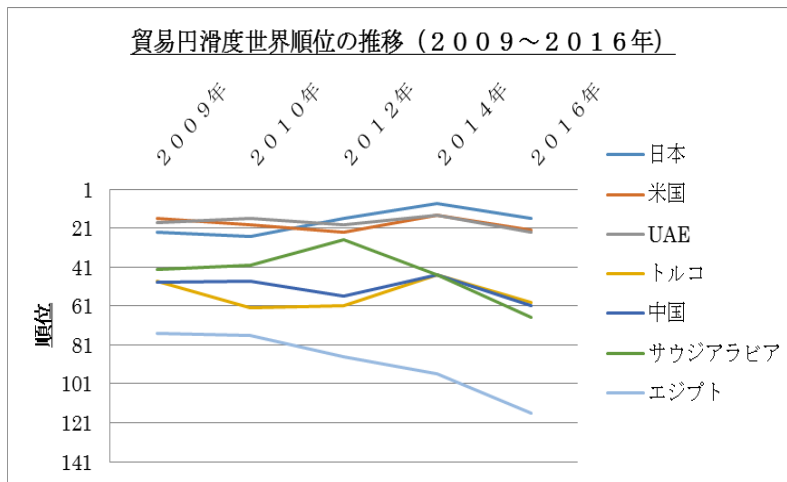
操業環境の評価では UAE が世界9位であり、カタールの世界10位と共に世界のトップクラスである。これにバハレーン(23位)、オマーン(30位)などGCC諸国が続いている。日本及び米国がそれぞれ14位、22位である。なお同じGCC加盟国のサウジアラビアは世界39位、クウェイトは58位にとどまっている。

(日本:14位、米国:22位、中国:42位、インド:76位)

4. 過去5回(2009~2016年)の世界順位の推移 (末尾表 9-T02 参照)

2009年、2010年、2012年、2014年及び2016年の過去5回すべてにランク付けされた MENA の国はGCC6か国のほかトルコ、エジプト、イスラエル、アルジェリア、ヨルダン、モロッコ及びチュニジアの13か国である。

全世界の評価対象国の数は2009年が121か国でありその後毎回増加し2014年には138か国に達し、今回の2016年は2か国減って136か国である。各国の世界順位の推移を単純比較することは若干問題があるが、ここではその点を見捨て各国の世界ランクとMENAにおける順位の推移を見てみよう。



UAEは過去5回を通じてMENAのトップである。同国の国際順位は18位(09年)→16位(10年)→19位(12年)→14位(14年)→23位(16年)であり、2009年以降は4年連続して世界の上位20か国に名を連ねていた。これを日本及び米国と比較すると、日本は23位(09年)→25位(10年)→16位(12

年)→8位(14年)→16位(16年)であり、また米国は16位(09年)→19位(10年)→23位(12年)→14位(14年)→22位(16年)である。これら3カ国の順位争いはシーズンゲームの感がある。

MENAの2位は2009、2010年はバハレーン、2012年はオマーン、2014年カタール、2016年イスラエルとほぼ毎年顔ぶれが異なっている。このうちカタールの世界順位は35位(09年)→34位(10年)→32位(12年)→19位(14年)→43位(16年)と2009年から2014年までは急速に順位を上げたが、2016年は過去5年間で最も低い40位台に沈んでいる。地域における技術先進国イスラエルの場合は、29位(09年)→26位(10年)→28位(12年)→29位(14年)→30位(16年)と順位にほとんど変化がなく貿易円滑度が安定していることをうかがわせる。

サウジアラビアは2009年の42位から2012年には世界27位まで躍進したがその後は45位(14年)→67位(16年)と急速に順位を下げており、世界の上位国から中位国に転落している。エジプトは2009年の75位をピークにその後は毎年順位を下げ、今回は100位以下の116位にとどまっている。またMENAの世界平均順位は51位(09年)→53位(10年)→64位(12年、14年)→72位(16年)であり5回連続して下がっている。

因みに日本、米国、中国及びインドの過去6回の世界順位は以下のとおりである。

日本: 23位(09年)→25位(10年)→16位(12年)→8位(14年)→16位(16年)

米国: 16位(09年)→19位(10年)→23位(12年)→14位(14年)→22位(16年)

中国: 49位(09年)→48位(10年)→56位(12年)→45位(14年)→61位(16年)

インド: 76位(09年)→84位(10年)→100位(12年)→96位(14年)→102位(16年)

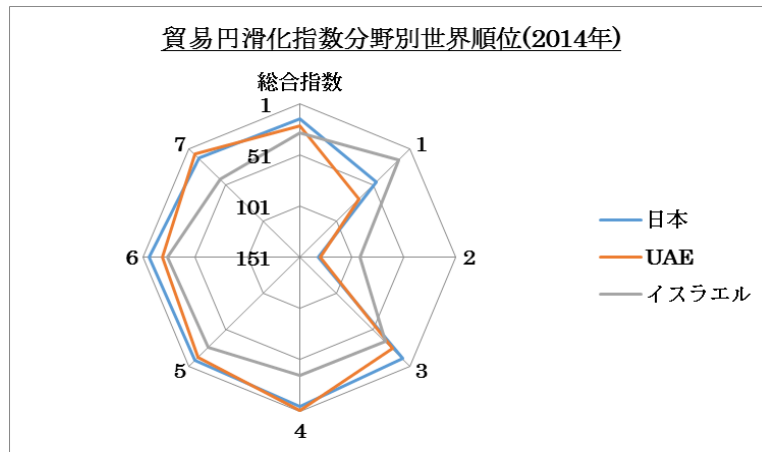
5. 主要6カ国及び日本の項目別世界順位(レーダーチャート)

サウジアラビア、UAE、トルコ、エジプト、イランおよびイスラエルに日本を加えた7カ国の総合指数及び7つのPillar(項目)の世界順位をレーダーチャートで比較してみる。

レーダーチャートは最も外側が世界順位1位であり内側の中心は世界151位である。また最上段の総合順位以下時計周りの1から7までの数字は各Pillarを示している。各分野の世界順位を結ぶ

輪が各国の状況である。レーダーチャートの輪が外側に広がっているほど世界での順位が高く、また輪の形が真円に近いほど各分野のバランスが取れていることを示している。

(1) UAE、イスラエルと日本の比較

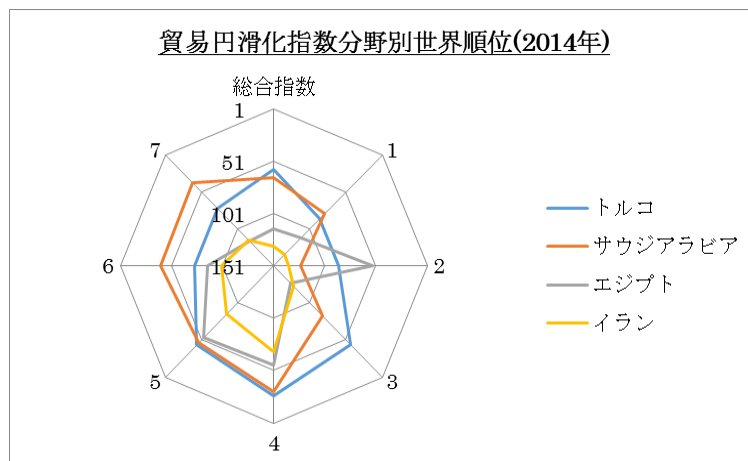


総合指数が世界16位の日本と23位のUAEおよび30位のイスラエルを比較すると、3カ国は多くの項目で高い順位を得ており、(4)のTransport infrastructureはUAEが世界2位、日本は世界5位とトップランクに入っている(イスラエルは36位)。その一方(2)Foreign market accessは日本とUAEは130位台でイスラエルも93位と振

るわない。

日本とUAEはほぼ同様の傾向を示し、(4)輸送インフラ、(5)輸送サービス、(6)ICT利用度、(7)作業環境の各項目では両国いずれも世界20位以内に入っている。これに対してイスラエルはこれらの分野ではいずれも日本およびUAEの順位より低いが、この両国が際立って世界順位の低い市場アクセス(分野1及び2)では日本及びUAEを上回っており、レーダーチャートの図形が全体的に安定した状態である。

(2) トルコ、サウジアラビア、エジプト及びイランの比較



総合順位はトルコが59位、サウジアラビアは67位で世界の上位グループであり、エジプトとイランはそれぞれ世界116位、132位と下位グループである。従ってほとんどの項目でサウジアラビアとトルコがエジプトあるいはイランを上回っているが一部の項目では4カ国の順位に変動がある。

例えば(2)Foreign market accessではエジプトが世界54位で4カ国の中では最も高くトルコ(88位)、サウジアラビア(125位)を大きく上回っている。また(6)Availability and use of ICTsの項目ではサウジアラビアが世界40位であるのに対し、トルコ(74位)、エジプト(86位)であり、サウジアラビアと他の2カ国との格差が大きい。これは(7)Operating environmentの分野でも同じ傾向が見られる。イランは(3)Border administration及び(7)Operating environmentの分野でエジプトをわずかに上回る点を除けば、いずれの分野項目でも世界順位が他の3カ国を相当程度下回っている。

4カ国のレーダーチャートの広がり具合を比べるとトルコが比較的真円に近く全体のバランスが取れていることがわかる。これに対してサウジアラビアは(2)Foreign market access 及び(3) Border administration の順位が低くいびつな形となっている。同国は(6)Availability and use of ICTs や(7)Operating environment の評価が高いが市場の開放度及び通関体制に問題を抱えている。またエジプトは(3) Border administration の評価が極めて低いなどちぐはぐな状況である。イランは全体的に世界順位が低く、特に(1)、(2)の市場アクセスの改善の余地が大きい。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

The Enabling Trade Index 2016 (ETI, 貿易円滑度) : General Index(総合順位)

	国名	2016年		2014年 (*)		2014年/2016年	
		世界順位	ETI Score	世界順位	ETI Score	世界順位	ETI Score
1	UAE	23	5.23	23	5.05	0	0.18
2	イスラエル	30	4.99	42	4.74	12	0.25
3	バハレーン	42	4.79	41	4.75	-1	0.04
4	カタール	43	4.78	25	4.98	-18	-0.20
5	ヨルダン	45	4.73	45	4.60	0	0.13
6	オマーン	46	4.67	39	4.80	-7	-0.13
7	モロッコ	49	4.60	52	4.51	3	0.09
8	トルコ	59	4.52	48	4.54	-11	-0.02
9	サウジアラビア	67	4.33	56	4.42	-11	-0.09
10	クウェイト	87	4.07	85	4.02	-2	0.05
11	チュニジア	91	4.02	89	3.97	-2	0.05
12	エジプト	116	3.72	111	3.67	-5	0.05
13	アルジェリア	121	3.51	127	3.20	6	0.31
14	イラン	132	3.16	130	3.07	-2	0.09
15	イエメン	134	2.95	134	2.84	0	0.11
	イラク	-	-	-	-	-	-
	レバノン	-	-	-	-	-	-
	リビア	-	-	-	-	-	-
	パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-
	シリア	-	-	-	-	-	-
	(MENA 平均)	72	4.27	70	4.21	-3	0.06
	(全対象国数)	136		136		0	0.00
	日本	16	5.28	21	5.14	5	0.14
	シンガポール	1	5.97	1	5.80	0	0.17
	米国	22	5.24	22	5.14	0	0.10
	中国	61	4.49	63	4.36	2	0.13
	インド	102	3.91	106	3.72	4	0.19
	(内 MENA 対象国数)	15		15		0	0.00

Source: The Global Enabling Trade Report 2014 & 2016 by World Economic Forum(WEF)

* :2014 年の ETI Score は 2016 年の算出基準で計算し直したもの(表 9-T02 の 2014 年世界順位とは異なる)

The Enabling Trade Index 2016 (ETI, 貿易円滑度)世界順位の推移

国名	2009年	2010年	2012年	2014年	2016年
アルジェリア	112	119	120	117	121
バハレーン	24	22	30	33	42
エジプト	75	76	87	96	116
イラン	-	-	117	128	132
イラク	-	-	-	-	-
イスラエル	29	26	28	29	30
ヨルダン	37	39	41	37	45
クウェイト	59	65	66	67	87
レバノン	-	-	93	82	-
リビア	-	-	-	105	-
モロッコ	55	75	64	37	49
オマーン	34	29	25	29	46
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-
カタール	35	34	32	19	43
サウジアラビア	42	40	27	45	67
シリア	108	104	108	-	-
チュニジア	41	38	44	75	91
トルコ	48	62	61	45	59
UAE	18	16	19	14	23
イエメン	-	-	119	128	134
(MENA 平均)	51	53	64	64	72
(全対象国数)	121 か国	125 か国	132 か国	138 か国	136 か国
日本	23	25	16	8	16
世界 1 位	シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール
米国	16	19	23	14	22
中国	49	48	56	45	61
インド	76	84	100	96	102

Source: The Global Enabling Trade Report 2008-2014 by World Economic Forum(WEF)

The Enabling Trade Index 2016 (ETI, 貿易円滑度):分業別順位

国名	総合順位	1.Domestic market access	2. Foreign market access	3. Efficiency and transparency of border admin.	4.Transport infrastructure	5.Transport services	6.Availability and use of ICTs	7. Operating environment
UAE	23	70	131	25	2	13	19	9
イスラエル	30	17	93	35	36	27	24	43
バハレーン	42	59	109	58	40	36	22	23
カタール	43	71	134	46	25	24	29	10
ヨルダン	45	80	22	42	65	55	75	36
オマーン	46	25	118	48	32	50	54	30
モロッコ	49	91	30	54	33	67	63	46
トルコ	59	87	88	45	27	45	74	73
サウジアラビア	67	81	125	83	31	47	40	39
クウェイト	87	66	132	90	71	65	42	58
チュニジア	91	73	62	115	96	90	67	95
エジプト	116	113	54	128	56	54	86	118
アルジェリア	121	121	97	127	92	84	108	111
イラン	132	136	136	123	69	86	100	116
イエメン	134	95	15	136	134	126	131	136
レバノン	-	-	-	-	83	96	72	108
イラク	-	-	-	-	-	-	-	-
リビア	-	-	-	-	-	-	-	-
パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-	-	-
シリア	-	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	72	79	90	77	56	60	63	66
日本	16	47	133	11	5	9	7	14
シンガポール	1	2	84	1	3	3	13	2
米国	22	56	120	17	7	14	15	22
中国	61	101	124	52	12	32	64	42
インド	102	135	117	75	28	44	101	76

Source: The Global Enabling Trade Report 2016 by World Economic Forum(WEF)